愛知民報

2015年
8月2日
第2268号

発行所 愛知民報社
〒460-0007　名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052)251-2925 FAX(052)261-6063
定価 月400円 郵送料164円　1部100円
毎週日曜日発行（第5日曜日は休刊）
1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を
周りの人に

愛知県民の声 国会へ

日本共産党愛知県委員会が参院に要請

すやま初美 参院愛知選挙区予定候補 先頭に

日本共産党愛知県委員会は7月24日、戦争法案を参院で阻止するための議員要請をおこない、安倍政権打倒を求める県民の声を国会に届けました。同党の、すやま初美参院愛知選挙区予定候補も参加。戦争法案反対の国会請願署名を井上さとし参院議員に託しました。井上氏は参院安保法制特別委員会の委員になったことを報告。「徹底審議で安倍政権を追い詰め、戦争法案をを廃案に追い込む」と意気込みを語りました。

東京・永田町の参議院議員会館。愛知の要請団は3班に分かれ、愛知と近県選出の参院議員事務所を訪ね、戦争法案に反対する国会請願の紹介議員になるよう求めました。

すやまさんは、愛知県選出の藤川政人、酒井庸行の両自民党参院議員の事務所を訪問。戦争法案に賛成しないよう要請しました。応対した秘書は「議員がいないので…」と署名の受け取りを拒否しました。

民主党の斎藤嘉隆議員の事務所の秘書は「議員がいないので判断できないが、趣旨はきちんと伝える」と応対しました。

他の班から、他県および比例代表選出の民主党や社民党議員の秘書が「共産党が集めた署名を受け取るのは初めて」といいながら署名を受け取ったという報告もありました。

この日、国会に持ち込まれた戦争法案反対の署名は約3000人分。累計は約1万6000人分です。

愛知選出の参院議員

東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館

【2016年改選】
藤川政人（自民党）
斎藤嘉隆（民主党）
安井美沙子（民主党）

【2019年改選】
酒井庸行（自民党）
大塚耕平（民主党）
薬師寺道代（無所属）

戦争法案は廃案に



戦争法案反対の国会請願署名を井上さとし参院議員に手渡す、すやま初美参院愛知選挙区予定候補ら＝7月24日、参議院議員会館

「勝ち上がる」

すやまさん 参院選に向け決意

参院愛知選挙区の定数は、来年の選挙から3から4に増やされます。7月28日の衆院本会議で可決・成立（参院先議）した参議院定数の「10増10減」によるものです。

すやまさんは来年夏の参院選に向け「平和と憲法を守りぬく日本共産党の議席を勝ち取りたい。何としても勝ちあがり、国会に来ます」と表明。井上議員と堅い握手を交わしました。

超党派で街頭演説

憲法と平和を守る愛知の会

「憲法と平和を守る愛知の会」は7月25日名古屋市中区で、戦争法案の衆院強行採決に抗議し、参院での廃案を求める超党派の国会議員、政党代表者による街頭演説をおこないました。聴衆はふくれあがりました。

本村伸子日本共産党衆院議員、近藤昭一民主党衆院議員（立憲フォーラム代表）、山登志浩社民党愛知県連合代表・江南市議、保田泉新社会党愛知県本部委員長が、憲法の平和主義と立憲主義を破壊する戦争法案の廃案を訴えました。



本村伸子衆院議員の音頭で「戦争法案絶対反対」「戦争したがる総理はやめろ」などとコールする人たち＝7月25日、名古屋市

国会正門前でアピール



愛知の国会要請団は7月24日夜、国会正門前などに約7万人が集まった「安倍政権NO！首相官邸包囲・国会周辺大抗議」（首都圏反原発連合、全国労働組合総連合、SEALDs＝シールズなどがよびかけ）にも参加（写真）。

「憲法守れ」のプラカードを手に「安倍はやめろ」「戦争法案絶対反対」「集団的自衛権はいらない」などと声をあげました。すやまさんは「この熱気を愛知に持ち帰って運動を広げる」と話しました。